

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、少しでも遠い祖先の心や、郷里の土地のぬくもりを感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

むかしむかし、大むかしのこ
と、暑い夏の日でした。
付近の神様方の寄り合いが
あることになりました。

大岳山の神様にも、そのおふれ
が届きました。↘

「今日は、あつちこつちの神様
の集まらすらしか。きれいに
して行かんば。」
大岳山の神様は、女の神様
でした。↗

松浦の民話⑪

おめかし大岳様

そこで、あるだけの着物の中
から、一番きれいな着物を選ば
れました。首飾りも付け、鏡に
向かって念入りに化粧をする
と、やっと出掛けられました。

「みなさん、こんにちほ。」

とあいさつをして入られると、
「何ばしよつたとな。今、話し
合いのついたところたい。」↘

とほかの神様方が言われまし
た。

そのときの寄り合いは、雨の
分配についての話し合いだっ
たそうです。白岳には三雨、城
山には五雨などと、ひと夏にど
こにどれだけの雨を降らすか
が、話し合いで決まっています
↘

あんまりおめかしに時間を
かけて、話し合いに間に合わ
なかった大岳様は、雨の分配を受
けることができませんでした。
それで、今でも大岳付近は、夏
の雨がなかなか降らないのだ
そうです。

(御厨町板橋)

■あなたの力作を募集!

—民話の感想画募集—

この民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上、左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。

応募いただいたイラストは審査し、上位のものを次の市報で紹介しします。

【応募資格】

住所、年齢、性別など何も問いません。どなたでも応募できます。

【イラストの規格】

はがきまたはA4サイズ以内の紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの(色鉛筆の場合は濃く塗ってください)。

【必要事項】住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、職業(学校名)

※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。

※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。

なお、いただいた個人情報(民話コーナー以外には使用しません)。

【応募締切】2月10日(木) 必着

【応募・問合せ先】

〒8059-4598

松浦市志佐町里免365番地
松浦市まちづくり推進課 秘書広報係

☎0956-72-1111

Eメール=hisyo@city.matsura.lg.jp

※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。



中世の松浦 (27) 鷹島海底遺跡

鷹島歴史民俗資料館の展示品の中に、島内の人からお預かりしている18点の壺があります。そのうち褐釉壺かっせうの口縁部から肩部にかけて2個から4個の紐を通す部分の耳がついている資料が6点あります。これらの壺は、地元の漁師によって「トーツボ」と呼ばれていました。

いずれも鷹島南岸の海底からナマコ漁の最中に引き揚げられたり、ゴチ網漁で引き揚げられたりしていました。引き揚げられた場所は、海岸から沖合い約70メートルから250メートルの地点で、水深約10メートルから20メートルの海底からといわれています。

これまでの床浪・神崎地区の調査でも多くの褐釉壺が出土しており、これらの褐釉壺と引き揚げられた褐釉壺のうち17点は同じ形状であるため、中国浙江省から福建省にかけての地域で生産されたものと考えられています。

また、交易品による破損品の破棄ではなく、完形品が多いことから、蒙古襲来に関連した元軍の日用品の資料で、水をためたり、穀物を入れておくための貯蔵用の壺として船の中に積載されていたものと思われる。



▶ 鷹島歴史民俗資料館に展示されている壺

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「お化けつぼ」のイラストに、15通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



【最優秀賞】

坂本 千城ちやうせいくん (鷹島・日比、6)
「つぼの中に大判小判がたくさん入っているのを見て喜んでいるおじいさんとおばあさんの顔がとても優しいです。おじいさんのちょんまげも上手ですね」 (はま)



【優秀賞】

畑田 優人ゆうとくん (鷹島・原、6)
「つぼの中の大判小判を見て、おじいさんが喜んでいる様子を元氣いっぱい描いています」 (はま)



【優秀賞】

渡邊 美夢みゆちゃん (鷹島・阿翁浦、6)
「おじいさんとおばあさんが喜んでいる様子がかわいいですね」 (はま)



【優秀賞】

熊本 一志かずしくん (鷹島・阿翁浦、6)
「大判小判におじいさんがビックリして腰を抜かしている様子がよく分かる作品です」 (はま)



【優秀賞】

前田サツキさん (福島・日の浦、70)
「おじいさんが背負ってきたつぼに大判小判がつまっていると驚くおばあさんの様子がよく分かりますね」 (はま)